

様式第1号(第5条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度 第1回美幌町次世代育成支援推進協議会
開 催 日 時	令和元年11月25日 (月) 午後6時30分 開会 午後7時36分 閉会
開 催 場 所	しゃきっとプラザ 会議室2
出 席 者 氏 名	別紙名簿のとおり
欠 席 者 氏 名	別紙名簿のとおり
事務局職員職氏名	別紙名簿のとおり
議 題	(1) 「第二期美幌町子ども・子育て支援事業計画」策定のためのアンケート調査報告書(案)について (2) ニーズ調査集計結果について(未就学用) (3) ニーズ調査集計結果について(小学生用) (4) 今後のスケジュールについて (5) その他
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由 (会議を非公開とした場合)	—
傍聴人の数 (会議を公開した場合)	0名
会議資料の名称	令和元年度 第1回美幌町次世代育成支援推進協議会議案 資料1 「第二期美幌町子ども・子育て支援事業計画」策定のためのアンケート調査報告書 資料2 ニーズ調査集計結果について(未就学用) 資料3 ニーズ調査集計結果について(小学生用) 資料4 美幌町次世代育成支援推進協議会委員名簿
会議録の作成方針	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した全部記録
	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録
	<input type="checkbox"/> 要点記録
その他の必要事項	

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
<p>(開 会) 小室主幹</p>	<p>定刻になりましたので、ただいまより、令和元年度第1回美幌町次世代育成支援推進協議会を開会いたします。</p> <p>この協議会は、美幌町審議会等の会議の公開に関する条例第3条により公開となりますことをあらかじめ御承知いただきたいと思ひます。</p> <p>本日欠席の御連絡がありましたのは藤田委員、牧野委員、賛田委員の3名となっておりますが、ちょっとまだ若干お見えになっていない方もいらっしゃると思ひますが、先ほども言ひました通り定刻になりましたので、開会させていただきますいただきたいと思ひます。</p> <p>議題に入る前に事務局より2点ほど報告させていただきます。</p> <p>1点目でございますが、本来でありましたらもう少し早い時期での開催を予定していただきたいと、前年の12月にそのような話があったかと思ひましたが、このような遅い時期になりましたことを、まずもってお詫び申し上げたいと思ひます。</p> <p>それと次の2点目ですけれども、本年の4月及び7月の人事異動により、事務局体制が変わりましたので報告いたしますとともに、異動により配属された、職員より自己紹介をさせていただきますと思ひます。</p> <p>初めに民生部長よりお願いします。</p>
<p>那須部長</p>	<p>みなさんこんばんは。7月1日の人事異動によりまして、高崎民生部長の後任で発令をされました、那須と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>ただいまの主幹の方からお話ありましたとおり、本来ですとこの時期には、素案ができていう計画だったんですが、何分事務等の遅れによりまして、遅れているということをお方からも申し上げたいという風に思ひます。</p> <p>この計画、来年の4月スタートということになっておりますので、急ピッチで進めまして間に合うようにですね、計画を進めて参りたいという風に考えておりますので、委員の皆さんには何かとお力をいただきたいと考えておりますので、どうぞ今後ともよろしくお願ひいたします。</p>
<p>小室主幹</p>	<p>次に、業務担当主査、よろしくお願ひいたします。</p>
<p>佐藤主査</p>	<p>皆様ご足労いただきありがとうございます。</p> <p>4月の人事異動で児童支援グループ業務担当に就きました佐藤と申します。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。</p>
<p>小室主幹</p>	<p>最後に私ですけども、部長と同じく7月に人事異動で、児童支援グループの方に配属された小室と申します。多田の後任ということで、先ほども少し触れさせてもらいましたが、部長からもありましたけども、会議の方、開催が遅くなりましたことを改めてお詫び申し上げたいと思ひます。</p> <p>また、委員の皆さんの顔ぶれというか名前を拝見いたしますと、今まで配属されたいろんな部署でお世話になった方がたくさん見受けられます。</p> <p>今後とも、児童支援でよろしくお願ひしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。</p> <p>なお、今席を外してはいますけども、保育指導担当の関主査と業務担当の西川主事におきましては人事異動がありませんでしたので、引き続き皆様にお世話になりますので、よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、初めに早田会長よりご挨拶をお願ひいたします。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
早田会長	<p>みなさんこんばんは。お寒い中、またお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日はですね、その他を含めまして議題が3つございます。</p> <p>この資料ですね、事前にお渡しする予定だったんですけども、ちょっと遅れました事をお詫び申し上げます。</p> <p>1から4までご説明いただきまして、そのあと皆様からですね経験豊富なご意見をいただきたいと思っておりますので、どうぞ本日はよろしく願います。</p> <p>以上です。</p>
小室主幹	<p>ありがとうございました。それでは議題に入りたいと思っておりますので、このあとは早田会長へ議事進行をお渡しいたします。</p> <p>それではよろしくいたします。</p>
早田委員	<p>それでは、3番の議題に移ります。</p> <p>最初に、議題1第2期美幌町子ども子育て支援計画策定のためのアンケートについてということで事務局より説明をお願いします。</p>
小室主幹	<p>それでは私の方から議題に沿って説明させていただきます。</p> <p>この後、恐縮ですけども、座ったままの説明をさせていただきます。まずは資料の確認をさせていただきたいと思っております。</p> <p>この会議資料の他に全部で3種類資料としてあります。</p> <p>一つ目が、第2期子ども子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査報告書という資料。(2) ニーズ調査集計結果について(未就学用)という資料。最後は、(3) ニーズ調査結果集計結果(小学生用)という資料ですが、皆様のお手元にありますでしょうか。</p> <p>はい、それでは議題の1、第2期の子ども子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査報告書について、資料に基づいてご説明させていただきます。</p> <p>それでは、資料の1ページをご覧くださいと思います。</p> <p>調査の目的ですが、子ども子育てに関するアンケート調査報告書、2ページですね、2ページをご覧ください。</p> <p>調査の目的ですが、子ども子育てに関する実態とニーズを把握するため、小学校就学前の子ども、及び小学校に就学している子どもの保護者を対象として実施しております。</p> <p>アンケートの配付数につきましては、未就学児の保護者に594名分、小学生の保護者に300名分となっております。</p> <p>調査期間につきましては、本年1月に実施しております。</p> <p>回収率につきましては、就学児の保護者からは47.0%、小学生の保護者からは41.0%、合わせて47.0%となっております。</p> <p>集計結果の概要につきましては、次のページの3ページに記載しておりますので、詳しい趣旨説明はここでは省略させていただきたいと思っておりますが、後ほどお目通しをお願いしたいと思います。</p> <p>それで資料の33ページをご覧くださいと思います。</p> <p>問31。このところで子育ての環境や、支援の満足度についてですが、この問いに対して、未就学児、小学生、ともに普通が約4割を占めており、やや高いと高いを合わせると全体の約6割という風になっております。</p> <p>次のページ、34ページと35ページ以降を見させていただきたいと思っております。</p> <p>問32の教育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見があれば、ご記入ください。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>また、そのちょっと上になりますけど子育てをする上で、周囲からどのようなサポートがあれば良いとお考えですかという、自由意見の記載の関係でございますが、ここでは①、幼稚園、保育園についての意見として集団就学児及び小学生の保護者合わせて41件となっております。</p> <p>35ページに具体的な意見を記載しておりますが、「認可保育所の受け入れ数や、保育士を増やして子育て環境を充実させて欲しい」という意見が10件、その他、「0から2歳児の受け入れ施設がもっと増えればよい」などの意見が寄せられているところでございます。</p> <p>次の②学童保育については、合わせて29件の意見をいただいております、現在、小学3年生までの利用となっている学童保育所については、「学童保育は小学1年生から6年生まで利用できるようにして欲しい」が10件、「学童利用可能時間の開始と終了時間を長くして欲しい」など、その他意見として寄せられているところでございます。</p> <p>次に、③病児病後児についてでございますが、合わせて18件の意見をいただいております。</p> <p>具体的な意見といたしましては、「いつでもすぐそのときに見てもらえるサポートがあると助かる」が1番多く6件、「病児病後児保育施設、子どもが病気になったとき、気軽に預けられる施設が欲しい」が同じく6件となっております。</p> <p>次に、④一時預かりについてでございますが、これには37件の意見をいただいております、具体的には、「どんな理由であっても、また急であっても預かってくれるところが欲しい」が1番多く11件、「気軽に預けられるところ、安心安全な場所と人がいるところが欲しい」が8件など、その他もありませんが、いろいろな意見が寄せられているところでございます。</p> <p>36ページをお開きいただきたいと思います。</p> <p>1番上の⑤母子保健医療についてでございますが、これには意見総数22件となっております。</p> <p>具体的には、「高校生までの医療費無償化」が6件、「小児科の閉まる時間が早いので、もっと安心できるよう病院も充実して欲しい」などの意見が寄せられております。</p> <p>ここで、皆さんもご存じかと思いますが、小児科の意見が出ておりますが、国保病院においては小児科の先生が、今年度の12月末で退職されるということになっておりますので、小児科がしばらくは開けないので、ますますこういう小児科に関する意見が出てくるのではないかという風に考えております。</p> <p>次に⑥仕事と育児の両立支援についてですが、総数で21件の意見をいただいております。</p> <p>具体的には、下から三つ目になりますけども、「気軽に休めない、時間給がもらえないなど、子育てしながら働くには苛酷である」という意見が7件、「働きたくても働くのが難しい」など、その他の意見として寄せられております。</p> <p>続いて経済的支援については10件の意見をいただいておりますが、上から三つ目になりますけども、「一般的な家庭だと受けられないサービスが多く、子育てに収入の上限があるのはおかしい」という意見や、「低収入者や、ひとり親家庭などの子どもに対しての助成を充実して欲しい」というのが下から二つ目にあるところでございます。</p> <p>その他で、あと2、3件ほどという状況となっております。</p> <p>続きまして37ページをご覧くださいと思います。</p> <p>⑧子育てに関する情報提供についてですが、26件の意見をいただいております、その中では、「子育てする中で心配なことを親身になって相談でき、解決に導いてくれるような相談相手が欲しい」という意見。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>また似たような意見ですけれども、「子育てに関する相談窓口が欲しい」などの意見が寄せられております。</p> <p>続いて⑨公園等の遊び場については、28件の意見をいただいておりますが、その中では、「ワークショップ、広い公園で遊具の充実」という意見。「公園や子供が遊べる場所が少ない施設が充実していない」などの意見が寄せられております。</p> <p>次に、⑩子育て支援センターについてですが、17件の意見をいただいております。</p> <p>具体的な意見といたしましては、「どんな小さな悩みでも、もっと気軽に相談できるようなセンターが欲しい」、「一時預かりの利用目的に、親のリフレッシュもあるといい」などの意見が寄せられております。</p> <p>続きまして38ページをご覧くださいと思います。</p> <p>⑪発達支援センターについてですが、「発達支援センターの料金を補助して欲しい」など3件の意見をいただいております。</p> <p>なお、この意見に関することですが本年10月からスタートいたしました幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、3歳児以上の発達支援センターの利用者につきましても無償化の対象となりましたので、そのことを報告させていただきたいと思います。</p> <p>次に、⑫児童センターについてでございますが、これは14件の意見をいただいております。</p> <p>具体的には、「児童センターへ行くには遠い」というのが1番多くて5件、「学校のそばに児童館がない」などの意見が寄せられております。</p> <p>この児童センターっていうのは皆さんちょっと御存じなかったら、申し訳ありません。コミュニティーセンターの中に入っている施設で体育館手前に児童センターという施設があります。</p> <p>そこで、放課後、指導員のもと自由にいろいろと遊んでるというところでございます。</p> <p>ここの利用料は原則無料という風になっております。</p> <p>続きまして、⑬小学校教育について、には、20件の意見をいただいております。</p> <p>「少年団や習い事で送迎をしてもらえるボランティアがあれば助かった」というのが1番多くて4件、「各クラスにサポートしてくれる支援員がいると安心する」、「担任以外の先生が足りない」などの意見が寄せられております。</p> <p>次の39ページには、その他の意見を記載しておりますところについてはちょっと、省略させていただきますので、後ほどお目を通していただければと思います。</p> <p>議題1につきましては以上でございます。</p>
早田会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>それでは、それに関しまして、皆さん方からご意見、ご質問がありましたら、挙手の上、声を発していただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
早田会長	すみません。
小室主幹	はい。
早田会長	学童保育所について1年生から3年生までと決まっていたか。
小室主幹	学童保育所について、今、会長の方から、3年生までと決まっております。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
<p>早田会長</p> <p>小室主幹</p> <p>井上副会長</p>	<p>すかということでございますが、実は条例上でいけば6年生までできる風にはなっておりますが、現在、施設の関係、あるいは人員の関係等で1年生から3年生まで受入れとなっているのが実態でございます。</p> <p>それは各小学校の各学童全てでございます。</p> <p>それは足並みを揃えているということですね、3小学校ともに。</p> <p>今の所3小学校ともに3年生までというような実態でございます。</p> <p>今、子どもが少なくなってきているので、本来であれば6年生まで学童を利用することができるのを美幌町は1年から3年ということで制限している、今は、今の時代の少子化に伴って、学童を6年生まで広げるようにと、数年前からそのような声が出ていると思うので、検討をしていった方がいいのではないかなという風に思います。利用するしないは親の判断で、6年生まで利用してもらえたら兄弟で学童に行き、帰り一緒に帰ってくることも可能になってくると思います。</p> <p>そういうことを踏まえて検討していただけたらありがたいなと思います。</p> <p>あともうひとつですね、毎回こういうアンケート調査で報告されて、お願い事が少数であっても、そういうニーズというか、要望があるということで、できたらそれを実際に反映して1つでも2つでも、要望を叶えて実現していただけるような方向にしたいと思います。</p> <p>でないと、せっかくのアンケートが生きてこないと思いますので、結局アンケートの回収率が悪いということは、「どうせアンケートを書いても」というところは無きにしもあらずのような気がしますので、子育てに手厚い美幌町ということで謳っている、そこら辺も加味して、アンケートの広告をもう少し現実的に受け止めて、ぜひ、その中でやっていただけたらと思います。以上です。</p>
<p>早田会長</p> <p>小室主幹</p>	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>部長から何かありますか。</p>
<p>那須部長</p> <p>井上副会長</p>	<p>はい、今の貴重なご意見を参考にしたいと思いますが、アンケートの回収率が、こういった47%とかですけれども、このアンケートですね、40%を超えるとかなり回収率として高いということで、信用度も高いと思います。いろいろ今まで美幌町の総合計画も作っていますけれども、それと比較してもかなり高い回収率かな、ということで、そういう意味では子育てに関しては関心が高く、こちらとしては、こう付け加えさせていただきます。</p> <p>それであればなおの事、子育て最中のお父さんお母さんが、そのことを切に願っている証かなと思うので、ぜひ、よろしく願いいたします。</p> <p>あと学童の関係ですね、6年生まで上げていただきたいという事ですね。町としては6年生まで拡大したいなと考えているところなんですけれども、先ほど主幹からありましたとおり、一つは、施設の問題ですとか、指導員確保の問題がありまして、今いろいろと役場内の組織間で協議をさせていただいているところなんですけれども、何とか全体的に一気にできなくても、一部だけ、少しずつでも拡大していけるようなことで、検討はしているところでもありますけれども、はい。</p> <p>空き教室を使うと言っても難しいものがあるんですかね。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
小室主幹	あの、校長先生も来られているので、はい。
河原委員	一昔前は教室があって、子どもたちや、いろんな教育活動に使えるスペースがあったんですが、ここ数年その、教育的に支援が必要なお子さんが増えてきた関係で、特別支援学級をやっばり一教室作らないといけない事と、町の事業に関わって、学力向上に関わって習熟度の算数とかを指導する場合にも、もう一教室ということで、年々空き教室がなくなってきているというのが現状なんですよね。なので、学校の中の教室が利用できるかできないかは、その時の状況でまた相談になるのかなと、ただ方向性としてはちょっと厳しいのかなという状況ですね。
那須部長	今、校長先生の方から、支援を必要とするお子さんが増えているというようなことで、そういったお子さんが学童にも増えているというような実態もありまして、あくまで集団で預かりますよというのが原則だったのですが、そうすると個別に指導員を付けなくてはいけないというのも実態という事でございますので、その辺も今いろいろと検討させていただいている所でございます。
早田委員	他、ご意見ご質問等ないでしょうか。 そしてすみません、ちょっと2つだけ質問なんですけども。 0歳から2歳の受け入れ数をもっと増えればいいという意見があるということは、基本的に選択肢が少ないのか、それとも預かる場所に人数制限とかがあるのか（藤、大谷など）、それがまず1点と、やはり一番問題になっているのが病児病後児のお子さんを預かるところは、美幌って基本的にあるんですか、ないんですか、というこの2点。また、ないのであれば、今後こういう感じで、そういう場所を設けるという考えがありましたら、すみませんこの2点だけ質問させていただきます。
小室主幹	まず1点目の0歳から2歳児の受け入れ施設がどうなっているか、ということですが、今年の7月までにつきましては、0歳児についてはひまわり保育園さん1つだけだったということがございます。 また、1歳児も、美幌保育園は1歳からで、東陽保育園が1歳6ヵ月からという事で、非常に少ない。それも人数的にも、かなり制限というか、保育士の関係もございますので、人数も少なくなっているということでした。 ただ、今年の8月から、今日も浅野委員が来られてますけども、藤幼稚園さんで認定こども園の部分で新しくした園舎の中で、0歳から5歳までを受け入れてくれているということで、今年は保育士さんの都合で、ちょっと若干人数が少なかったんですけども、来年度からは、想定してる定員で受けられるような、6名、12名、12名。0歳児6名で、1、2歳児は12名ずつの受け入れが可能という風なことを伺っております。 それによって少しは枠が増えるのかなという風に考えておりますし、また、今、大谷幼稚園さんも、これから認定こども園としてやりたいという予定があります。 その中では、0歳から2歳までも受け入れたいというようなことをお聞きしてますけども、どれだけの人数になるかちょっとまだ、正式には決まっていないということでここではちょっとお伝えすることはできませんが、少しずつではありますが、そのような民間の皆さんのお力を得ながらすぐえていっているという状況になっております。 次に、病児病後児保育の施設があるかないかということですが、

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>今のところ美幌町にはないということで、病院含めて今のところはないということでございますので、その辺の部分というのはなかなかこう、前進できるかどうかわからないんですけれども。</p> <p>町の保育園では今のところ厳しいという状況となっておりますし、あとは民間さんも今のところ予定があるという風には聞いておりませんので、ここの部分の解決は今相当ハードルが高いかなという風に考えている所でございます。</p>
早田会長	<p>はい、ありがとうございます。私の方で勝手にご質問させていただき、皆様にご意見を聞いていただきました。</p> <p>他、なければ次の議題に移りたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
河原委員	<p>一つだけ。ちょっといろいろ感想を見ていると、今の時代の流れとともに、保護者の方の意識も変わってきているのかなと、文面を読んでいて、すごく思いました。で、やっぱり変わってきている部分でそうだな、と思うところは当然これをうまく使いながら、何とかバックアップできればと思うんだけど、逆に気になるというか、これは勝手じゃない？と思う所もあったりするので、学校側の立場からすると、そうだよな、と思う所もあれば、それは町民みんなで理解しなきゃいけないものもあるのかなという風に思いました。</p> <p>ただいずれにしても、こういう風に自由に書いていただく中で、我々その学校側としても、保護者の意識が変わってきているよ、ということは、先生方には伝えなくてはいけないのかなと、ちょっと感想なんですけども。</p>
早田会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>計画書を作るときにそういう部分も含めましてですね、うまく線引きして作っていただければと思います。</p>
河原委員	<p>家庭が基本的な部分もあると思うので、そのあたりは家庭できちっとしていただくというのも大切なのかな、と思いました。</p>
早田会長	<p>はい、貴重なご意見ありがとうございました。よろしいでしょうか、次行きますけども。</p>
全員	<p>はい。</p>
早田会長	<p>それでは続きまして、議題の（２）調査集計結果について（未就学用）という事でご説明をお願いします。</p>
小室主幹	<p>それでは、（２）ニーズ調査集計結果について（未就学用）ご説明させていただきますので、この資料をご覧いただきたいと思っております。未就学用という風にかっこ書きで書かれている資料でございます。</p> <p>まず資料の表紙をめくっていただきたいと思っております。</p> <p>ページが振られておりませんので、説明についてこられなかったら教えてください。</p> <p>まず、ここの表紙めくった１ページ目から３ページ目まで、問に関する回答結果を記載しております。</p> <p>ここの記載についてはお住まいの地区だとか、いろいろな所ありますけれども、この部分についての説明は省略させていただきますので、後ほどお目通しをお願いしたいと思います。</p> <p>次のページ、この２件が書かれている所、No.1 というところからNo.9 1</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>までで記載されておりますけれども、ここに書いている意見につきましては、先ほどの議題（１）でご説明いたしました意見等の詳細が書かれております。</p> <p>すごく小さい字で見づらく、申し訳ございません。</p> <p>それで、先ほど議題１で説明しなかった意見といたしまして、例えばNo. 1では、「年齢に応じた子育て集会等の年間を通じての細部のお知らせが欲しいです」とか、No. 2では、「子どもを見守る地域の人たちの目、軽い病状保育をしてくれる環境」ということで、先ほど会長からもありました病児保育の関係もここには出ています。</p> <p>また、「ボランティアで勉強を見てくれる場所」というのがNo. 3でありますし、その下のNo. 4では親身な対応、一通りの教科書のような接し方ではなく、サポートしますという接し方で、そういったことを含めると、まず行政に相談などしたくないという行政職員には厳しい意見も含まれているところがございます。</p> <p>この他には「日曜日に子供預けられるところ」や、「保育等の受け入れ時間の延長」などの意見があったところです。</p> <p>またNo. 30をご覧いただきたいと思いますが、「福住保育所がなくなってしまうので、なくならないようになればとても助かります」というような意見がありますが、この福住保育所に関してなんですけれども、残念ながら児童数の減少により、令和２年度以降、休所の措置をとることになりましたので、皆さんにご報告をさせていただきたいと思います。</p> <p>以上がここに書かれてる意見、いっぱいありますので、時間の都合もありますので、この辺をしておきますけれども、その次のページですが、意見があったNo. 91の次のページ、問12というところがあると思います。このページから、再びこういう問に関する回答結果が記載されております。</p> <p>この説明も後ほど時間があるときにお目通しをしていただきたいと思いますと思いますが、ここでもまたその問に関する意見がこの最後の4枚目以降ですね、またNo. 1とありますけれども、ここをちょっとご覧いただきたいと思います。</p> <p>ここに記載の意見も見づらくて申しわけありませんが、先ほどの議題（１）でご説明したところの詳細の意見となっております。</p> <p>例えば、No. 1では、「現転勤で来たため、妻に知り合いがない」「ママたちの集まる場所に行きたくて友達を作りたいので集会等の情報が欲しい」ですとか、No. 11、「町外の情報にもっと耳を傾けるべき、魅力のある町にして欲しい、子どもは大きくなるにつれてお金がかかります。他人事と思わないで」などの意見が寄せられております。</p> <p>また、No. 12になります。No. 12をご覧いただきたいと思いますが、「保育所を利用しているが利用料が高い」との意見がございますが、先ほど若干触れましたけれども、本年10月より幼児教育保育の無償化が実施されておまして、3歳児以上の子供の利用料につきましては、無償化の対象となっております。</p> <p>したがってこの意見について、この方が何歳のお子さんをお持ちの方かわかりませんが、少しは解消されているのかな、という風に認識しているところがございます。</p> <p>ただ、ここで3歳児以上は無償化ですけれども、3歳未満児につきましては、無償化の対象外となっているということがございますので、2歳以下のお子さんをお持ちの方は、引き続き保育料は発生しているという状況となっております。</p> <p>また、今日は認可外保育所のひまわり保育園の贅田先生は見られてませんが認可外保育所につきましては、3歳児以上であっても3万7,000円</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>が上限という風になっております。 たまたまひまわり保育園さんでは3歳児が3万8,000円の利用料となっておりますので、1,000円は、保護者の負担という風な措置がとられてるということがございますので、このことについても委員皆様には、ご報告をさせていただきたいと思えます。 議題の（2）につきましては以上でございます。</p>
早田会長	はい、ありがとうございました。
那須部長	<p>よろしいですか、すいません。 はい、見ていただきますと、目がチカチカする感じで、おまけに未就学用、小学生用、と切れていたりして読めなくなっているの、大変申し訳ないのですが、これについては整えてですね、後日皆様の方に再度お送りさせていただきますので、よろしくお願ひしたいと思えます。</p>
早田会長	<p>ありがとうございます。 ご意見たくさんありますけども、その中で何かご意見ご質問あれば挙手の上お願ひいたします。</p>
畑委員	<p>普通自分の子どもを見てもらって、世話してもらっているんだから、それが当たり前だって顔をしているんだから、今の親って甘やかしすぎだと私は思えます。 見てくれるから預けます。終わったから帰ります。そうではなくて、やはり道徳的に挨拶くらいはするべきではないかと思えますけどね。</p>
早田会長	貴重なご意見ありがとうございます。大変ですよ、子どもを預かるのは。
畑委員	私たちの時は子どもは2、3歳児まで家においてそれが当たり前だったけど、それを当たり前だと思わないのが親なのかな、と思うんですけど。やっぱり3歳児まで子どもが親と一緒に接した方が、子どもの成長したときにごく家のありがたみがわかってくれると私は思うんですけどね。
早田会長	理想を言えば、やっぱり生まれてから3歳までは大事な時期ですもんね。
畑委員	ええ、そう思うんですよ。親とのスキンシップが一番大切だと思います。
早田会長	一番、愛情を注がなくてはいけない時期ですから。
畑委員	なんとなくそう感じるんですけどね。
早田会長	<p>ありがとうございます。 他、ご意見がございませうでしょうか。 また、ちょっと量的にも少し多く、文字がすごい小さいところがありますので、精査したものを皆さんにお届けしたいと思えますので。 その後、何かご意見ございましたら、短い期間ではございませうがいただきたいと思えます、よろしいですよ。</p>
小室主幹	はい。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
早田会長	<p>それでは、議題の3ですね。 ニーズ調査集計結果（小学生用）の説明をお願いいたします。</p>
小室主幹	<p>それでは、議題（3）ニーズ調査集計結果の小学生用についてご説明させていただきますので、薄くなってるこの小学生用という、資料をご覧くださいと思います。</p> <p>また、資料の表紙をめくっていただきますと、先ほど同様、行為に関する回答結果が記載されております。</p> <p>これにつきましても、申し訳ないですけど説明につきましても省略させていただきますと思いますので、後ほどお目通しをお願いしたいと思います。</p> <p>次のページ、1枚まためくりますと、また小さい字で、このNo.1という所から、今回は38番までの意見が記載されております。</p> <p>これにつきましても先ほどの議題（1）の方でご説明いたしました意見等の詳細が書かれているところがございます。</p> <p>何点か、ちょっと読み上げさせていただきますと、No.9。</p> <p>No.9には「美幌はかなり手厚い方だとは思いますが、保育士や役場関係のスキルの低さが気になる」などの評価をいただいている一方で、役場に対する厳しい意見などが寄せられております。</p> <p>そのちょっと下になります、No.12。「就学後も子育て支援センター、発達支援センターを利用できればうれしい」。その下、No.13、「産婦人科医が来て欲しい、子供たちの行事が土曜日に多いので、日曜日を増やして欲しい、自治会でも行事を増やして欲しい」などの意見がございました。</p> <p>それでまたここでちょっと皆様にお知らせがございますが、この産婦人科医が来て欲しいという意見がありますけれども、現在産科がなくて婦人科が、国保病院にあってという状況になっておりますが、今の婦人科の先生が年度内で退職されるという情報がありますので、またちょっとここではしばらくどの程度になるかわかりませんが、町民の方々にはご不便をおかけすることになるのかなという風に考えております。</p> <p>ただしあの国保病院の話によりますと、医者を招聘するという努力をしているということで、我々からとって早目に来ていただけることを願っているところがございます。</p> <p>ここでそしてまた自治会での行事を増やして欲しいという意見などがあるんですけども。</p> <p>いろいろな、自治会では子どもの集まりだとか、いろいろと工夫をされてると思いますが、さらにということなのかなという風に考えているところがございます。</p> <p>次のページ数からは再び、次のページ、問10というところから、問に関する回答結果が記載されておりますが、ここもあとでお目通しいただければと思いますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>なお、最後から2枚目以降にまたこの小さい字で意見が、載せられておりますが、これも先ほどの議題1でご説明いたしました意見等の詳細が書かれているところがございます。</p> <p>何点か紹介させていただきますと、No.4では、「美幌高校の制服が無料になって欲しい」、「給食もあったら良い」、「津別高校のように、条件がよくないと、通う子供たちがいない」という意見があります。</p> <p>このことにつきましても、これがあるかないかは別として実際、美幌高校の生徒数が少なくなっているということでございますので、そのことについては、教育委員会でいろいろ模索しておりますので、ご理解をいただければと思います。</p> <p>それと、No.12になります、「小学生が遊べるキテラスのような場所を</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
早田会長	<p>増やして欲しい」という意見。</p> <p>また、No.21では「中学生までの医療費負担が減ったこと」や、「インフルエンザの助成などが助かってる」という意見で、「少しずつ良い方向に充実していることに感謝する」、「もう少しみんなが参加しやすい催しなどがあると楽しいかとも思う」ということです。</p> <p>ここ数年でちょっと医療費の関係で無料化が拡大されたことなどが評価されてるという意見があったということでございます。</p> <p>議題（3）につきましては以上でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>はい、ありがとうございます。今、小学生用の議題（3）の説明をしていただきました。</p> <p>これにつきまして何か皆様からご意見がありましたら、お声を出していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
長谷川委員	はい。
早田会長	お願いします。
長谷川委員	<p>美幌保育園に関して言えばですね、保育士のスキルはかなり高いと思っております、別に美幌町のお話を聞いている限りでは、保育士のスキルが低いとは思わないんですね。役場の行政に関しても、ありがたい、ありがたいという意見はすごく私耳にしますので、どういう観点からこのような意見が出るのかなと、はい。以上です。</p>
三山委員	<p>よろしいですか。育成協議会の三山と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>いろいろこのアンケート、それからニーズ調査票の結果を見てですね、ニーズに沿って充実させなければならぬと、今やってることを改善しなきゃならない部分とですね、それから、ちょっとですね、内容を理解されてなくて、行政で行っているものだとかに対する理解度が低いために、行き過ぎたわがままのような意見もあるもの確かだと思いますので、実際に、計画策定するときには振るいに掛ける部分、充実する部分、改善しなければならぬ部分、あとは意見は意見として聞くんですけども、その部分に関しては、そのわがままには、つき合わない勇気というのが必要かなという風に思いますんで、ちょっとその辺は意見としては、言葉がきつい部分もあるかと思うんですけども。しっかりとですね、サポートしなければならぬ部分と、そこは無視してという言い方は正しくないですけども、「わかりました、ただそこは省きましょう」という部分はしっかりと見きわめていかなきゃいけないかと思っております。</p> <p>いろんな提案してください。</p>
小室主幹	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>今、三山委員からありましたけども、これは、少数意見でありながらもいろいろな意見というのがございますので、これは生の声だ、ということは我々も認識しております。ただ、計画にはどこまで反映させられるかということは当然できないこと、あるいは検討しなければならないこと、さらに、すぐにでもやらなくてはならないこと。</p> <p>そういったことで、分けながらいろいろ計画には反映させていきたいなという風に考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
那須部長	そうですね。いろんな意見、

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
早田会長	<p>自由な意見なので、ただその、意見は意見として真摯に受けとめなきゃならない部分もあろうかと思っておりますので、理解されてない部分であれば、もう少し情報発信するなりなどは必要かと思っておりますので、意見は意見として受けとめて、反映する、しないは別として検討したいと思っております。以上です。</p> <p>ありがとうございます。結構情報のわからない、詳細がわからないというのも、役場さんの良くない所でもありますし、親が情報をうまく受け取れない、また、聞く耳を持たなかったり、わからないこともありますよね。</p> <p>はい、どうぞ。</p>
井上副会長	<p>今の子育て最中の若いお父さん、お母さんって、自分たちでどうすることがいいのかとか、どうしたいのかっていうより、依存度が高いような気がするんです。それで、理解できるかできないかって言ったら、丁寧に説明してもなかなか理解してもらえない部分もあるから、現場の保育士さんや、行政が苦しい所じゃないかなって感じる所なんですよね。</p> <p>小学校でもそうなんですけど。そういういろんな意見を教育委員会にストレートに言ってしまったりする父兄も多くなってきて、私たちが子育てしていた時代には考えられないような内容の苦情を学校に言ったり、行政に言ったりとかっていう事がすごく多くなってきたなと感じております。先ほど畑委員もおっしゃっていましたが、常識、非常識が通らなくなってきた中で、どうやって今の若い人たちの子育てをサポートして、導いていかなくってはならないところは、すごく難しくなっている現状で、良い手だてがあるようなないようなで、すごく保育士さんたちも一生懸命頑張ってると思うし、現場の小学校や中学校の先生方も、私は頑張っていると思うんですよね。</p> <p>ただ、その子育ての仕方が我々が育ててきたとき、本来家庭で教えなければいけない事。して良いことと、悪いこと。そういうことは親が教えなければいけなかったことだったとは思いますが、それが社会で子どもに教えていかなければいけない。そして、親にもそのことがどうして悪いのか、そうしていかなければいけないのかっていう事を、親御さんにも教えていかなければいけなくなっているという時代に入っちゃっているんですよね。私はそう思うんですよ。</p> <p>だから本当に簡単にこれはこうしましょうという答えが出せないまま、ずーっと策定もしていかなければならないし、それぞれの立場の中でいい導き方が見い出せないままここまで来てしまうという部分もすごくあると思うんですよね。</p> <p>なので、本当に簡単にいかない事なんだけれども、何とかしなければいけない時代に入ってきているんですよね。だからすごく対応の仕方だとか、その人その人の受け止め方が違うので、こういった形で。まあ、悪く言えば文句。先ほど三山委員が、どう言葉を言い換えればいいのかと、言いたいことがすごくわかります。</p> <p>それを、どうやって理解してもらおうかが私たちは言いたいことがわかるので、言葉に変えなくても、言いたいことが十分受け止めることができるのですが、それが理解できなくなっていて、やはり大事に育てられてきて、そういったことで我慢することとか、私たちの時代は食べるものも大変だったし、おやつはたくさん豊富になかったし、遊ぶものもたくさんなかったの、変な話、身近に家にあるもので工夫して遊んだり、紙と鉛筆だったり、はさみで紙を切って遊んだり、そういう遊びを子どもが考えて、知恵を働かせながら生活しないとならない環境にあったんですが、今</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>は鉛筆一つでも筆箱にたくさん、何本も何種類も、小さい時から消しゴムだって1個だけじゃなくて、だからあの、数年前に学校に訪問したときに先生方が言っていたんですが、「この床に落ちている鉛筆誰の」とか「消しゴム誰の」と言っても、だれも自分のだと気づかないぐらい。というのは、豊富にあり過ぎて、物のありがたみがなくて、一つ二つなくなっても、「どうせないと言ったらまたお母さんが買ってくれるからいいや」という安易な気持ちが備わってしまって、物のありがたみとか、大切みが、ちょっと欠けてきていて、だから、落としても自分のものだとわからなかったり、「そんなのなくたっていいや」、というような気持ちが増えてきているなど。だから、学校の参観日だって、自分の子どもの成長とか、学習態度だとか、どういった勉強をして、どのように先生方に教えてもらっているのかというのを見に行くのが参観日なのではないかなと思っているのですが、今は廊下に出て、来たお母さんたちとおしゃべりをして、授業を見ないで、授業が終わったら子どもの手を引いて、先生とのお話にも参加しないで帰って行ってしまうという残念な光景を目の当たりにして、そんな中で子どもをこんな風に育てていかなきゃいけないんだよっていうのを一生懸命発信しても、受け止める側がそのような状態で危機感がなくていいの？っていう部分があるので、どの期間、どの場面でもそれぞれ出来る事はたぶん一生懸命やってくださっているとは思いますが、そういうような状況で頭の中に入れながら、話をしていかなければいけないのかなっていう難しい時代になっているということも、委員の皆さんも思いながら、難しいとは思いますが、現状が今そういう様な形になってきていて、学校サイドも苦しい立場、保育園の先生方も苦しい立場。で、子どもだけが発達障がいじゃなくて、育てている親にもそういうような傾向が見受けられていて、理解が難しいというところもあって、指導が出来なくなっている所もあるんですね。だから、どうしてこういう世の中になってしまったんだろうなど。便利すぎて不自由になっているような気もしますので、そういったことも踏まえながら行政の方々には知恵を絞っていい案を出して頑張っていたきたいなと思います。よろしくお祈りします。</p>
早田会長	<p>ありがとうございました。 他にになにかございますか。よろしいでしょうか。 子育て中の親の教育も、というような話も出まして、難しいとは思いますが、はい。ありがとうございます。 なければ、次に移りますがよろしくお祈りいたします。最後にになにかございましたら、自由に頂きたいと思っております。 それでは、議題の4番今後のスケジュールについてご説明をお願いいたします。</p>
小室主幹	<p>はい、それでは議案の方の2ページと書いてあるところをご覧いただきたいと思っております。(4)今後のスケジュールについてという事で予定を書かせていただいております。 来月12月には再度、この協議会を開催したいと思っております。 その前段には庁内検討委員会というのが開催されまして、その検討委員会及び協議会において、第2期の子ども子育て支援事業計画の素案についての審議を行っていただきたいと考えております。 1月にはですね、ここには記載されておきませんが、その事業計画の素案の審議次第では、もう一度、ここで協議会の開催を予定しているところがございますし、そこで、素案の方が固まれば、議会の方に議会の所管委員会の常任委員会というのがありますのでそこの方に説明をさせていただき、また北海道との協議調整を行いたいと思っております。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
早田会長	<p>その後、パブリックコメントを実施いたしました。本年の3月には、第2期の令和2年度から令和6年度までの第2期支援事業計画を策定というように、スケジュールとなっております。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>こちらに関しましては、このスケジュールに則って、計画書の作成を進めていきたいと思っております。</p> <p>今、ご説明ありました通り第2回、また第3回とあるかもしれません。そのときは、事務局の方から招集をさせていただきますので、お手数ですがご参加の方よろしくお願いたします。</p> <p>それではですね、最後皆さんの方から何かございましたらよろしくお願いたします。</p>
小室主幹	<p>ちょっとその他ですみません。</p> <p>えーとですね、皆さんにおきましては、任期が本年の11月28日までとなっております。</p> <p>それで現在ですね、各団体等に推薦書の提出についてお願いしているところでございますので、本日の会議をもって最後になる方がおられるかと思いますが、その方につきましては本当に今まで大変お世話になりましたことを心から厚く御礼申し上げたいと思っております。</p> <p>委員が終わってもですね、今後とも、引き続きいろいろなことで、子育ての関係含めてですね、ご意見をいただくなりのご協力をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p> <p>また、引き続き、委員を引き受けただけの方につきましては、次回の協議会によって委嘱状の交付を行いまして、先ほども触れさせていただきましたが、第2期の美幌町子ども子育て支援事業計画策定に向けて、審議をいただきたいという風に考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。事務局からは以上でございます。</p>
早田会長	<p>はい、ありがとうございました。ご意見がなければ貴重お時間でございますので会議を閉めたいと思っております。</p> <p>最後、那須部長の方からお願いたします。</p>
那須部長	<p>はい、本日は夜分遅くにも関わらずご出席いただきありがとうございます。貴重な意見等いただきました事は、今後計画に盛り込んでいきたいと思っておりますし、また今後もですね急ピッチでというお話もしたんですけれども、またお集まりいただくような場面も出てくると思っておりますが、引き続きよろしくお願いたしたいと思っております。</p> <p>次回の12月というようなご案内だったんですけども、恐らく12月中旬、下旬ぐらいになろうかなという風に、思っておりますので、また、改めてご案内したいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>
早田会長	<p>はい、今日はどうもありがとうございました。</p>
全員	<p>ありがとうございました。</p>

